

患者様からのご意見・ご要望

今回は先般ご協力いただきました、外来・入院患者さまアンケートにおいてに頂いたご意見・ご要望につきまして回答を致します。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。
 今後もお気付きの点やご要望がございましたら、院内の各所にご意見・リスク/提案カードを設置してございますので、ご利用ください。

ご意見・ご要望	改善等
中待合の椅子について	「もっとふんわりした椅子にして欲しい」、「背もたれがないので座りにくい」、「こどもが上手く座れない」等多数のご意見をいただきました。 中待合はスペースの関係や衛生面、運用上の事等色々な条件を考慮した上で現在設置されているタイプの椅子に致しました。今後椅子を交換するタイミングで患者様からいただいたご意見を検討し検討させていただきます。
産婦人科外来のルールについて	「規則を聞いていないにもかかわらず、看護師さんにこどもは連れて来ないでと一方的に怒られた」、「止むを得ず、こどもと一緒に来院したら注意された」等のご意見をいただきました。 受診に来られている他の妊婦さんにぶつかってしまう可能性や、また婦人科疾患の特化性を鑑みた結果このようにさせていただいておりますのでご了承ください。 この他にも、産婦人科は女性の診療科の為、同伴の旦那様等男性の方は原則、外の待合でお待ちいただく運用となっております。患者さまにご協力していただけるよう、案内表示を充実しますのでよろしくお願いたします。
会計機について	「お金を入れ終わらないうちに扉が開まった。」「会計機でおつりを取るとき手がはさまれた。とがっているのが危険です。」とのご意見をいただきました。 現在、紙幣・硬貨投入口の開閉に掛かる時間は約1分の設定となっております。今後、開閉時間の延長と安全性の確保等について、調査・検討し改善いたします。
入退院受付・会計窓口の運用について	「会計呼出にも画面で表示するか呼出音にしてほしい。広くて聞き取れない」、「段取りが悪い」、「入院時人が一杯いて順番がわかりづらい。自動番号札などがほしい」他多数ご要望をいただきました。 現在、混雑時のみ共通の番号札をお配りし対応しております。今後は、ご用件別窓口設置、自動番号札等の導入を検討し、スムーズな受付及び対応ができるよう改善いたします。
デイルームについて	「デイルームはもう少し開放時間を長くしてほしいです。」とのご意見をいただきました。 各病棟のデイルームは24時間開放しており、いつでもご利用いただけるようになっております。もちろん夜間もご利用いただけます。夜間にご使用される時は、デイルームに近い病室の方にご迷惑とならないようご注意ください。また退出される際消灯にご協力くださいますようお願いいたします。
ゴミ箱について	ゴミの分別、ゴミ箱の不足に関するご意見を多数いただきました。 当院のゴミの分別は、可燃物、不燃物、血液等の付着したものの3つの区分で行っております。デイルームにゴミ箱が可燃物用しかなく困った、というご意見がございました。現状の確認を行い、不足している病棟のデイルームには設置させていただきます。 血液等の付着したものの専用のゴミ箱は、主に外来エリア(正面玄関口脇、会計横エレベータ脇、放射線待合)に設置しています。他にも過不足の感じられるところがございますら、お近くのスタッフまで一声おかけください。早急に改善させていただきます。
食事について	食事について多数のご意見を頂きました。 栄養科では、次のような方法で、給食内容の向上に努めております。 嗜好調査...一般常食を対象に行っており、ご意見の多かった献立については献立内容の変更を行っています。 検査...医師・看護師・事務職員・栄養士により検査を行っております。 残食調査...毎食、残食量の調査を行っております。 栄養委員会...上記の内容をふまえ総合的に検討しております。 至らぬ点もあるかと思いますが、安全で美味しい給食をめざし検討を進めたいと思います。
移動販売について	「移動販売をもっと増やしてほしい」とのご意見を多数いただきました。 現在、移動販売は午前と午後1回ずつ全病棟をまわっております。各病棟で30分程度開店し、院内すべての巡回するのに4時間ほどを要する事から、現状以上に訪問回数を増加させることは困難な状態です。ご理解くださいますようよろしくお願いたします。
清掃について	「小児科の清掃時ビニール袋にオムツを集めているが臭いがひどく、周辺一体に立ち込める。不快である。」とのご意見をいただきました。 オムツの回収方法等検討し対策をさせていただきます。

編集後記

失敗ではない失敗話をひとつ。あるお父さんが、お子さんの草野球をしているところへ差し入れをしようと1人でマクドナルドへ行き、ハンバーガーを15個注文しました。これを受けた女店員は、「こちらでお召し上がりになりますか？それともお持ち帰りになりますか？」と言ったそうです。マニュアルはある程度必要ですが、自分で物を考えて行動しないとこのような結果になります。無事故を目指して、物事を考えながら行動するようにしましょう。

広報委員会 委員 島田 誠

北部病院だより 第11号
 平成 15年 8月 1日発行
 発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)
 編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)
 発行 昭和大学横浜市北部病院
 〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1
 電話 045-949-7000(代表)
 URL : <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>
 北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がダウンロードできます。

北部病院だより 第11号

第11号【2003/08/01 発行】
 発行者：昭和大学横浜市北部病院



ひまわり(最近少なくなっと思いませんか?) 8/1 市内某所にて

巻頭言

「ドラえもんによろしく」??
 子どもセンター長・教授 板橋 家頭夫
イベント情報
 「七夕まつり」 4B(小児)病棟
患者様へのお知らせ・お願い
病院機能評価について
公開講座の開催予定のお知らせ
医師の配属・異動・退職
診療統計
北部病院の理念
外来担当表
患者様からのご意見・ご要望
 (アンケート時のご意見・ご要望)

巻頭言 「ドラえもんによろしく」??



子どもセンター長
板橋 家頭夫

先だって番組が終了した「ブラックジャックによろしく(TBS)」をご覧になっていた方も多いいと思います。連続ドラマでしたが、後半に近いところで新生児集中治療室(NICU)に収容された超低出生体重児(出生体重が1000g未満の赤ちゃんのことを言います)の双子の一人がダウン症候群で十二指腸閉鎖を合併しており、手術をしなければ救命できないにもかかわらず父親が拒否することから始まる両親と医療者(主人公の研修医および診療科長)との葛藤を主題にドラマが展開していました。随分リアルでNICUの現場で診療を経験した者でなければ取り上げることができないテーマだと思っていましたら、キャプションからこの番組の監修に加わっていたのが知己の新生児科医でしたので納得できた次第です。
 ドラマのなかで父親が「この子の将来を考えると、手術をしないで逝かせてやるのが親としての愛情である」というようなニュアンスのことを言っていたかと思えます。ダウン症候群に限らず、極めて未熟性の強い赤ちゃん、先天的な中枢神経系の合併症のあるお子さんなどを受け持ったときに何組かのご両親(とくに父親)からこのようなご意見を伺ったことがあります。このような発言が出てくるのは、社会がハンディキャップを持つ人々にとって安心して生活ができる場でないことを如実に表しているのではないのでしょうか。社会への不信は福祉システムの欠陥の問題と同時に日々の生活を送っている私たち自身の心に潜む差別意識にも根ざしているように思われます。残念ながら、医療関係者として例外ではないように思います。
 「ではどうすればよいのか」と問われても、現時点では「特効薬はありません」と答えざるを得ません。ペシミスティックとも受け取られかねませんが、ハンディキャップの有無に関わらず社会生活を幸福に営む文化が醸成されない限り困難ではないのでしょうか。幼いころから「命の尊さ」、「他者への思いやり」の重要性を教育されて成人した人々が社会の主体となってこそ初めて本当の意味での福祉社会が確立するのではないかと考えます。たとえ今の不況が好転して多くの福祉システムが立ち上がったとしても、それを運用する人々(あるいは社会)の気持ち次第です。
 福祉の文化を醸成するためには、子育てが極めて重要です。妊娠したら出産は子育てのスタートに立つことであり目的ではないことを認識し、子どもを持つということの意味をまず夫婦(あるいはカップル)で確認することが必要でしょう。その後は定期的な乳幼児健診を通じて育児に関する不安を相談なさることも一法でしょう。現代の小児科医の果たす役割は病気の診療ばかりでなく、育児不安の軽減のためにもあるのです。そのほか大人が権利ばかりを主張するのではなく社会人としての義務を果たすこと、他者への思いやりを子どもの目の前で表現すること、性を道具ではなくジェンダーとして尊重することなども子育てにあたっては重要なことだと思います。
 私は小児科医(そのほとんどが新生児科医)として20年以上診療を続けてまいりましたが、「ブラックジャック」にはなれませんでしたし、これからもなれないと確信しています。彼は非常に優れた外科的腕で人々に幸福をもたらした(もちろん漫画ですが)のかもしれませんが、私にはそのような技術もありません。しかし、日々の診療の中でできるだけのことを実践し、また育児不安を持つご両親の訴えを聞く耳とそれに答えるための言葉は多少の持ち合わせがあると思っております。華々しくはなくても、診療を通じてたとえ一家族でも幸せになればそれこそ小児科医として十分ではないかと考えています。
 でも、本音を言えば、「ブラックジャック」みたいといわれてみたいと思わないわけでもありません。しかし、現実には厳しく診療に来る子どもたちにはせいぜい「ドラえもん」のおじちゃんとは呼ばれる程度です(体型から?)。確かに疲れているときは、「タケコプター」や「どこでもドア」が欲しいと考えることもありますから、まあ仕方がないかとあきらめています。

北部イベント

七夕まつり



7月8日(火)午後3時から、中央棟4階B病棟(小児病棟)におきまして、七夕まつりが開かれました。
ベランダには、病棟のみんなで協力して作成した色とりどりのかざりや短冊で飾られた笹を設置しました。風になびいてきれいでした。
最初は突然現れたスポットライトにビックリしていた小さな子たちも看護師さんたちの演劇を観たり、みんなでシャボン玉に挑戦したり、とても楽しく時間を過ごしました。次は8月14日(木)に夏祭り(スイカ割り・ピニールプール等)を企画中です。楽しみにしててくださいね！

中央棟4階小児病棟(4B)

患者様へのお知らせ・お願い

病院機能機能評価について

7月2日(水)~7月4日(金)の3日間、日本病院機能評価機構による訪問審査が行われました。期間中、評価機構のサーベヤー(評価者)が各診療科、部門、病棟等の医療現場をまわり、適切な医療が行なわれているかの確認していただきました。審査結果については訪問審査調査内容を評価機構に持ち帰り審査を行なう為、3ヵ月後に発表になります。審査結果が出ましたら皆様に公表させていただきます。
当院は開院して2年と歴史が浅く、病院としてまだ未成熟な部分があると思われま。審査の結果を問わず、より良い医療の提供ができるようスタッフ一同努力いたします。

公開講座の開催予定のお知らせ

今年も秋の公開講座を企画しております。今回のテーマは「C型肝炎」、「緩和ケア」について取り上げようと考えております。詳細につきましては決定次第お知らせ致します。

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

8/1付【7/2~8/1】

畑山 和己
(脳神経外科)

高橋 直樹
(消化器)

岩波 正英
(外科)

昭和大学
平成8年卒

川崎医科大学
昭和60年卒

昭和大学
昭和62年卒

異動・退職医師

7/31付【7/1~7/31】

中村 明浩(内科) 7月1日付 坂下 正典(消化器センター) 7月31日付
神吉 和重(循環器センター) 7月15日付 岡村 康之(脳神経外科) 7月31日付
谷岡 大輔(脳神経外科) 7月31日付

訂正：病院だより10号(7/1発行)新規配属医師 【誤】野田弘二郎(皮膚科) 【正】野田弘二郎(外科・形成外科担当)

診療統計

2003年6月統計データ()内は1日平均
外来患者数 24,774人(991.0人)、入院患者数 15,945人(531.5人)、救急車搬送件数 236人(7.9人)、手術件数 390件(18.6件)

北部病院の理念

病院の理念と基本方針については、正面玄関等の掲示や各種案内に掲載しておりますが、皆様に広くお知らせするために病院だよりに掲載させていただきました。

昭和大学横浜市北部病院の理念

病院をおとすれ、かけがいのない心身をゆだねることは、深い信頼のあらわれである。本院は、この信頼に応えることをもって目標とする。全教職員がこの目標に向かって協力し、本院は

1. 常に心こもる病院でありつづける。
2. 無事故の病院になる。
3. 現在のぞみうる最高の医療をおこなう。

外来担当表

【2003/08/01 改定版】

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器センター	門倉光隆(初再診) 笠原慶太(初再診)	笠原慶太(初診)	鹿間裕介(再診)	大塚寿々子(初診)	西片 光(初診)	医局員(初診)	鹿間裕介(初再診)	神尾義人(再診)	門倉光隆(再診)	松田正典(初診)	医局員(初診)	
消化器センター(28-2)	深見悟生		田中淳一		木暮悦子		井上晴洋	薄井信介	大塚和朗	大塚和朗	為我井/小池	
消化器センター(28-3)	竹内 司	竹内 司	大塚和朗	大塚和朗	深見悟生	深見悟生	出口義雄	永田浩一	為我井芳郎		日高英二	
消化器センター(28-5)	山村冬彦	山村冬彦	石田文生	石崎秀信	大谷/大前	小幡まこと	笠原圭太	笠原圭太	吉田達也		里館 均	
消化器センター(28-6)	加澤玉恵	加澤玉恵	櫻田博史	倉橋利徳	外科交替		竹内 司	山村冬彦	倉橋利徳	倉橋利徳	梅里/佐藤	
消化器センター(28-7)	佐々木/永島		工藤進英	工藤進英			櫻田博史	工藤進英(特殊診)	遠藤俊吾	遠藤俊吾	佐竹/大森	
循環器センター	緒方信彦 高垣昌巳	手取屋岳夫	落合正彦		小原千明	沖 淳義	落合正彦 荒木 浩	佐久間浩子	岡林宏明	加藤源太郎 林宗博(偶)	医局員	
精神神経科(初診)	工藤行夫		吉益晴夫		秋元洋一		西岡玄太郎		野崎伸次		田邊祐二	
精神神経科(再診)	田邊祐二		秋元洋一		野崎伸次		野崎伸次		工藤行夫		崎岡岩雄	
精神神経科(再診・予約)			佐野奈々		古田伸夫	崎岡岩雄 (物忘れ外来)	伊川太朗		西岡玄太郎		田中聡史	
内科(緩和ケア)			高宮有介 (事前予約制)				高宮有介 (事前予約制)					
内科(23-2)	富田高重 (内科消化器)	富田高重 (内科消化器)	富田高重 (内科消化器)		菊嶋修示 (循環器不整脈)	菊嶋修示 (循環器不整脈)			菊嶋修示 (循環器不整脈)		菊嶋修示 (循環器不整脈)	
内科(23-3)	衣笠えり子 (内科腎臓)		衣笠えり子 (内科腎臓)		衣笠えり子 (内科腎臓)	衣笠えり子 (内科腎臓)	坂下暁子 (内科血液)				川崎仁志 (神経疾患)	
内科(23-5)	坂下暁子 (内科血液)	高橋 健 (内科腎臓)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)	三代川章雄 (内科消化器)		福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)		三代川章雄 (内科消化器)	
内科(25-2)	佐藤 温 (内科消化器)	佐藤 温 (内科消化器)	佐藤 温 (内科消化器)		木村 聡 (内科感染症)				佐藤 温 (内科消化器)			
内科(25-3)	田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)			田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)			
内科(25-5)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)		嶋田 顕 (内科消化器)	中山文義(腎) (第1火休診)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)		嶋田 顕 (内科消化器)	嶋田 顕 (内科消化器)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)		荻原 徹 (糖尿病、内分泌)	
内科(25-6)		三上哲弥 (内科消化器)		渡邊浩之 (一般内科)			緒方浩頭 (内科腎臓)	三上哲弥 (内科消化器)	緒方浩頭 (内科腎臓)	渡邊浩之 (一般内科)	緒方浩頭 (内科腎臓)	
内科(25-7)			辻 正富 (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	伊藤英利 (内科腎臓)		辻 正富 (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	伊藤英利 (内科腎臓)		辻 正富 (糖尿病、内分泌)	
小児科	野中善治 (曾我恭司)	予防接種 予約のみ	野中善治	乳児検診 予約のみ (新生児科)	北澤重孝		野中善治	成育外来 予約のみ	野中善治	乳児検診 予約のみ (新生児科)	医局員	
小児科	高野忠将		板橋家頭夫		高野忠将	京田学晃	中田雅之		板橋家頭夫		西岡豊弘	医局員
小児外科		杉山彰英		大橋祐介		五味 明		大橋祐介		五味 明	杉山彰英(奇) 真田 裕(偶)	医局員
皮膚科(初16-3)	宋 寅傑		濱口太造	宋 寅傑	島田洋子		濱口太造		宋 寅傑			医局員
皮膚科(再16-1)	濱口太造	三浦久美子	宋 寅傑	濱口太造	島田洋子	三浦久美子	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子		
皮膚科(再16-2)	三浦久美子	外科手術	長村蔵人	外来手術	長村蔵人	外科手術	三浦久美子	外科手術	長村蔵人	外科手術		
外科	新井一成		新井一成		中村明央		新井一成		中村明央		中村明央(奇) 新井一成(偶)	
外科											黒井克昌 (乳癌外来週1のみ)	
形成外科	大塚尚治		野田弘二郎		大塚尚治		(大塚/野田)		野田弘二郎		大塚(1,3週) 野田(2,4,5週)	
脳神経外科(初再診)	池田尚人		医局員		池田尚人	特殊外来	川村典義		池田尚人		川村典義(奇) 池田尚人(偶)	
脳神経外科(再診)	医局員	池田尚人 予約のみ	医局員		医局員			桑沢二郎(奇) 予約のみ			池田尚人(奇) 川村典義(偶)	
整形外科	医局員 (初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員	
整形外科	松久孝行	ギブス診 予約のみ	山村拓也		松久孝行	ギブス診 予約のみ	山村拓也		富田一誠		医局員	
整形外科	川崎恵吉		渡邊兼正		富田一誠		川崎恵吉		渡邊兼正			
産婦人科初診(12-7)	下平和久(奇) 鈴木紀雄(偶)		高橋 諱 (長谷川潤一)		高橋 諱 (折坂 勝)		小塚和人 (下平和久)		小川公一 (木林潤一郎)			医局員
産婦人科産科(12-1)	長谷川潤一		小川公一		下平和久		近藤哲郎		鈴木紀雄			
産婦人科産科(12-6)	高橋 諱 折坂 勝			特殊診 予約のみ			木林潤一郎			特殊診 予約のみ		
産婦人科産科(12-8)	小川公一		鈴木紀雄	特殊診 予約のみ	近藤哲郎		高橋 諱		下平和久	特殊診 予約のみ	医局員	
産婦人科産科(12-6)			長谷川潤一		折坂 勝				木林潤一郎			
泌尿器科(初再診)	佐々木春明	泌尿器検査 予約のみ	医局員(初)		鈴木俊一	泌尿器検査 予約のみ	医局員(初)		島田 誠	泌尿器検査 予約のみ	医局員(初)	
泌尿器科(再診)	島田 誠	女性外来 予約のみ		医局員(再)	青木慶一郎	佐々木春明	鈴木俊一		佐々木春明	男性外来 予約のみ	医局員(再)	
眼科	玉井裕子	特殊診 (玉井)	小池正直		渥美清子		小池正直	特殊診 (小池)	渥美清子	特殊診 (渥美)	小池正直(奇) 渥美清子(偶)	
眼科	大野 淳	大野 淳	大野 淳	特殊診 (大野)	玉井裕子		渥美清子		玉井裕子		玉井裕子(奇) 恩田麻維子(偶)	
眼科	恩田麻維子	恩田麻維子	恩田麻維子	恩田麻維子			恩田麻維子	特殊診 (恩田)	大野 淳		大野 淳(偶)	
耳鼻咽喉科13-2	門倉義幸 (初診)	めまい外来 再診・予約のみ	池田尚弘 (初診)	アレルギー外来 予約のみ	医局員 (初診)		柳裕一郎 (初診)		医局員 (初診)	腫瘍外来(月2) 甲状腺外来(月1) 予約のみ	医局員 (初診)	
耳鼻咽喉科13-2	徳丸岳志 (再診)		森本・呉 (再診)	小児外来 予約のみ	医局員 (再診)		門倉義幸 (再診)		医局員 (再診)	味覚外来 予約のみ		
耳鼻咽喉科13-3	柳裕一郎 (再診)		柳裕一郎 (再診)	小児外来 予約のみ			池田尚弘 (再診)					
耳鼻咽喉科13-5		補聴器外来 予約のみ(奇)			補聴器外来 予約のみ(偶)			補聴器外来 予約のみ				

放射線治療の外来日は、月火木金： 馳澤医師です。